(例)1階衛生配管詳細図.tfs A1 1/200 図面

### 1. 部分詳細図を作成したい

- 1.1部分詳細図を切り出しましょう(例:A1 1/200図面→ A1 1/50へ)
  - ① [ファイル]-[開く]より部分詳細図を切り出したい図面を選択し、<開く>をクリックします。
    - ファイルを請く
       マメ

       ファイルの場所の
       ○○○物件
       ● ● ● ●

       □1階衛生配管詳細図!fs
       □

       ファイル名位!:
       1階衛生配管詳細図!fs

       ファイルの種類(①):
       マバての図面(%.fs,\*.tft\*.dcc.\*.dcm,\*.dct\*.azf\*.dpt,▼)

       「読み取り専用ファイルとして間(%.fs)

       「図面のフォルダを更新する(①)
  - ② [設定]-[シート機能]-[レイアウト作成]を選択します。

[レイアウト追加]ダイアログが表示されますので、レイアウト名称、用紙サイズ等を設定します。 今回は、「図面の設定を使用する」にチェックを入れ、〈OK〉ボタンをクリックします。

(図面の設定サイズとは、[ファイル]-[用紙サイズ・縮尺設定]で設定されている用紙サイズです。 今回は A1 となります。)

レイアウト追加		
レイアクト名(N) Layout1		
▼ 図面の設定を使用する(Z)	<b>X</b> 1 <b>X</b> 2	
サイズ(①: A1 🔽 🔿 縦	》 ● 横 1 : 1	
縦長さ(L): 594 [mm]	マージン設定(M)	
横長さ(B): 841 [mm]		
┌参照元の領域(C)	□ 「リンク先の領域(P) ――	
○ 基準角有効	C 基準角有効	
<ul> <li>● 基準角無効</li> </ul>	€ 基準角無効	
	□ 指星发透過( tri \0\0	
OK キャンセル ヘルフ°( <u>H</u> )		

₩1

部分詳細図をA2等、図面の設定サイズと異 なるサイズで作成したい場合は、[図面の設 定を使用する]のチェックをはずし、用紙サ イズを設定します。

□ 図面の	設定を	使用す	る( <u>Z</u> )
サイズ(①:	A2	•	- 方向   ○ 縦

要はありません。

#### ₩2

印刷倍率は、DWG 図面の再現性をよくするために DWG 図面のレイアウトに設定されている印刷尺度を取り込む機能です。 Tfas で新規に作図する場合は、変更する必 ③[ビューポートシートの参照元領域を指定して下さい。]というメッセージが表示されます。 部分詳細図を切り出したい範囲を対角で指示します。



④ [ビューポートの参照元基準点を入力して下さい。]というメッセージが表示されます。
 切り出した範囲の基準点をクリックします。(<Enter>で左下、<Shift+Enter>で中心が基準点になります。)
 ※TfasⅢ以前のバージョンをご利用の場合は、このメッセージは表示されません。

⑤ [シート追加]ダイアログが表示されます。

切り出す部分詳細図のシート名称、縮尺を設定し、<OK>ボタンをクリックします。

シート	追加	×
基	4	
	シート名称(1): トイレ詳細印刷ウィンドウ	
i	縮尺( <u>5</u> ): 1 / 50 🗨	
	▶ 図面縮尺を設定(2)	
	-表示コントロール	
	単色指定(M): (なし) 💌	
	表示状態(D): 編集 ▼	
	OK キャンセル ヘルフ°(H)	

(例)

シート名称:トイレ詳細印刷ウィンドウ 縮尺: 1/50

ここで作成されるシートは、ベース等と は別の、新しく追加されたレイアウトグ ループ「Layout1」内に作成されます。 「トイレ詳細印刷ウィンドウ」シートには 全体図の一部分を参照するウィンドウ (ビューポート)が作成されます。 ⑥ マウスに四角い枠がついてきますので、ビューポートを表示させたい箇所を(今回は、用紙枠の中央に配置されるように)クリックします。(<Shift+クリック>で配置基準点を中央⇔左下に切替えられます。)



- ⑦ [ビューポートシートの参照元領域を指定して下さい。(Enter:作成終了)]というメッセージが表示されますので、今回は、〈Enter〉で終了します。(別の範囲を切り出したい場合は、続けて③~ ⑥の手順を行い、〈Enter〉で終了します。)
- ⑧ 切り出した範囲が以下のように表示されます。



⑨ 全体図を見たい場合は、[レイアウト]一覧より、モデルをクリックします。



### POINT

部分詳細図の作成は、モデルボタンを右クリックし、[レイアウト編集]からも行えます。



## 2. 部分詳細図を作成したい

### 2.1部分詳細図の参照範囲を変更しましょう

① [設定]-[シート機能]-[レイアウト編集]にて、追加したレイアウト名称「Layout1」を選択し、<プ ロパティ>をクリックします。

レイアウト編集 🗾	
図面(2) 1階衛生配管詳細図:tfs ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	現在開いているファイル名を表示
名称 日紙 7つハ'ティ(P) 日子山 A1 <u>ロレントレイアウト(S)</u> 解除(E) 追加(A)	展開しているファイルに存在する レイアウトー覧を表示
開じる(Q)	

② [レイアウトのプロパティ]ダイアログが表示されます。「トイレ詳細印刷ウィンドウ」シートを選択し、<変更>ボタンをクリックします。

レብፖሳትወን <b>ግ</b> እ*ንብ	
レイアウト名(N) Layout1	
用紙	
▶ 図面の設定を使用する②	
サイス*①: A1	
縦長さ(L): 594 [mm] マージン設定(M)	
横長さ(B): 841 [mm] 用紙位置変更(P)	
_ジート	
シート名称 徐兄	
1111 126年前回日本時95421159 1730	
	「Layout1」内に存在するシートの一覧を表示
変更(E) <u>追加(A)</u> 解除(E)	
OK キャンセル ヘルフ <sup>*</sup> ( <u>H</u> )	

部分詳細図

黄色い用紙枠

③ [ビューポート設定]ダイアログが表示されます。〈参照領域変更〉ボタンをクリックします。



④ [ビューポートシートの参照元領域1点目を入力して下さい。]というメッセージが表示されます。 全体図から部分詳細図を切り出したい範囲を対角で指示します。



⑤ 再度[ビューポート設定]ダイアログが表示されますので、<0K>ボタンをクリックします。

ビューボート設定	X
シート名称( <u>N</u> ):	トイレ詳細印刷ウィンドウ
縮尺( <u>S</u> ):	1 / 50 🗾 🗆 図面縮尺を設定②
サイズ:	横(B): 710.444 [mm] 縦(H): 568.561 [mm]
	(4唐(A): 0.00 [度] ▼ 正置配置(N)
位置:	⊗: 225.306 [mm] 12.295 [mm]
	位置変更( <u>P</u> )
- 参照元	
シート名称:	^~- <u>⊼</u>
縮尺:	1/200
参照元領域—_	
基準点:	(119864.575, 67993.307)
傾き:	[度]
領域長:	35522.192 × 28428.065 参照領域変更(C)
DWGフリーズレイヤ	OK ++>>セル /117°( <u>H</u> )

⑥ 再度[レイアウトのプロパティ]ダイアログが表示されますので、<OK>ボタンをクリックします。

レイፖሳትወን <b>ግ</b> አየ <sup>*</sup> ፖィ
レイアウト名(N) [Layout1
▶ 図面の設定を使用する②
サイズ*①: A1 ア 「方向 <sup>(1)</sup> ) C 縦 © 横 「1 : 1
縦長さ(L): 594 [mm] マージン設定(M)
横長さ(B): 841 [mm] 用紙信居変更(P)
「ジート
トイレ言手が出口場りワインドウ 1750
ОК <b>キ</b> е/セル ^ルフ*( <u>H</u> )

⑦部分詳細図の参照範囲が変更されました。

1185 - [1階寄生配管詳細図:tfs (A1 1/200)]		_ 8 ×
37(10) 編集(E) 表示(A) 挿入(A) 基本(E)	110 国形編集(2) 設定(2) 衛生(1) 建築(4) 接い(2) パーパロ クロドウ(2) ヘルプ(2)	X
D 7 4 7 3 4 2 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	王 〒 19 代 色 ਡ / 二 日 市市 母 📴 18注):001 🔄 💇 % 19 🦕 19	
		-
	/ / 190x / / 190x	
		<b>і "</b> Щ
		illi
		ilil -
		1
		I 🛄
		불하는 문
		illi
Leyout1▼☆ トイレ詳細印刷ウィンドウ/		• •

2.2部分詳細図の表示位置を変更しましょう

① [設定]-[シート機能]-[レイアウト編集]にて、追加したレイアウト名称「Layout1」を選択し、[プ ロパティ]をクリックします。

レイアウト編	集		×
図面(乙)	1階衛生配管詳細図.tfs		•
니/고하니	(0)		
-01/91	<u>a</u> )		
名称		用紙	プロパティ( <u>P</u> )
モデル		A1	#1341 /761/03
Layou	t1	A1	<u></u>
			解除( <u>F</u> )
			追加( <u>A</u> )
	Ę	形る( <u>C</u> )	<u>^⊮7°(H)</u>

② [レイアウトのプロパティ]ダイアログから、[トイレ詳細印刷ウィンドウ]シートを選択し、[変更] ボタンをクリックします。

レብፖሳትወን <b>ኪ</b> ո*ティ
レイアウト名(N) Layout1
「用紙
▶ 図面の設定を使用する(2)
ガイズ①:     A1 」     「方向②       「日刷倍率       ○ 縦 ◎ 横
縦長さ(L): 594 [mm] マージン設定(M)
横長さ(B): 841 [mm] 用紙位置変更(P)
シート名称 縮尺 トイレ ほうかい 1/50 1/50 1/50
11 10 a+100 - 10 1 2 1 2 1 2 1 3
変更(E) _ 追加( <u>A</u> ) _ 解除( <u>F</u> ) _
OK         キャンセル         ヘルフ*(円)

③ [ビューポート設定]ダイアログが表示されますので、[位置変更]ボタンをクリックします。

ビューボート設定	
シート名称( <u>N</u> ):	トイレ詳細印刷ウィンドウ
縮尺( <u>S</u> ):	1 /  50 💽 🗆 🗆 図面縮尺を設定②
サイズ:	横(B): 710.444 [mm] 縦(H): 568.561 [mm]
	傾き(A): 0.00 [度] マ正置配置(N)
位置:	⊗: 225.306 [mm] ♡: 12.295 [mm]
(	位置変更(P)
┌参照元	
シート名称:	<u>^~-</u> ,
縮尺:	1⁄200
参照元領域—	
基準点:	(119864.575, 67993.307)
傾き:	0 [度]
領域長:	35522.192 × 28428.065 参照領域変更(2)
DWGフリーズレイヤ	OK ++>>tu

-例-部分詳細図が右に寄っているので、左



 ※ 部分詳細図は全体図を参照している だけです。実図形が存在せず、通常の 移動機能では、移動できません。  ④[ビューポート配置基準点を入力して下さい。]というメッセージが表示されます。カーソルに四角 い枠がついてきますので、用紙枠の中央に配置されるようにクリックします。(<Shift+クリック> で配置基準点を中央⇔左下に切替えられます。)



⑤ 再度[ビューポート設定]ダイアログが表示されますので、<OK>ボタンをクリックします。

ビューボート設定		×
シート名称( <u>N</u> ):	トイレ詳細印刷ウィンドウ	
縮尺( <u>S</u> ):	1 / 50 💽 🔽 図面縮尺を設定(2)	
サイズ:	横(B): 710.444 [mm] 縦(H): 568.561 [mm]	
	傾き(A): 0.00 [度] ▼正置配置(N)	
位置:	⊗: 62.895 [mm] 12.132 [mm]	
	位置変更(P)	
┌参照元 ———		
シート名称:	^°− <b>∠</b>	
縮尺:	1/200	
┌参照元領域─		
基準点:	(119864.575, 67993.307)	
傾き:	[度]	
領域長:	35522.200 × 28428.050 参照領域変更(C)	
DWG7リーズレイヤ	OK ++)/t/l /1/7°( <u>H</u> )	

⑥ 再度[レイアウトのプロパティ]ダイアログが表示されますので、<OK>ボタンをクリックします。



⑦部分詳細図の表示位置が変更されました。



#### POINT

[設定]-[シート機能]-[ビューポート]-[枠 移動・拡縮]を使用すると、ドラッグで参照領域の大きさの変更や表示位置の移動が行えます。

#### 2.3部分詳細図の内容を変更しましょう

今回作成した部分詳細図には、実図形はありません。全体図の一部分を参照しているだけです。 内容を修正したい場合は、全体図側で修正を行ってください。

① 部分詳細図を表示し、図面上で右クリック-[ベース編集]をクリックします。



- ②[シート領域の中を指示してください。]というメッセージが表示されます。内容を修正したい箇所 をクリックします。
- ③ 全体図が表示されますので、修正を行ってください。 全体図で修正された内容は、自動的に部分詳細図側に反映されます。

## 3. 部分詳細図を別ファイルに保存したい

部分詳細図を別ファイルに保存することができます。全体図とのリンクは無くなり、部品・部材とし ての情報もなくなってしまいます(但し、部品は切り出した領域内に部品の実体が全て含まれていな い場合)が、別ファイルに実図形として保存することができます。

 [設定]-[シート機能]-[図面登録]でシート選択ダイアログが表示されます。レイアウト一覧より図 面登録したいレイアウト(今回は「Layout1」)を選択します。

シート選択-C:¥Documents an シートを選択してください シート名称 △ ■ 1/1	d Settings¥   縮尺  1/1	kinugawa-k¥う   状態  編集	Fスクトップ¥OO 日 単色 ない	物件¥1階衡生配管詳細因. <sup>※ル</sup>	UK OK +tr)tzh	図面内のレイアウトー 覧が表示されます。
□ 1/20 □ 1/30 □ ^ <sup>2</sup> -7	1/20 1/30 1/200	編集 編集 編集	(なし) (なし) (なし)	<del>しずれ</del> モデ <sup>5</sup> ル モデ <sup>5</sup> ル	<u>^⊮7°(H)</u>	 選択したレイアウト内
□=ヘ <sup>5</sup> -スジート(カレント) ■= <sup>x<sup>5</sup>-</sup>	· <i>ኢ</i> ን–ト	<b>戸</b> =カレントシート	<b></b> =₹	の他		のシート一覧が表示さ れます。

 ② [Layout1]内のシートが表示されますので、「トイレ詳細印刷ウィンドウ」シートを選択し、<OK> ボタンをクリックします。

Ð	ート選択-C:¥Documents and	Settings¥kin	ugawa-k¥デス	.クトップ¥〇〇物件¥1	階衛生配管詳細	🗷 .tfs 🛛 🗶
2	ノートを選択してください			Layout1	-	ОК
	<u>シート名称 / </u>	縮尺	生態	単色		
ſ		1/50	編集	(なし)	Layout1	++721
Y						∧μフ°( <u>H</u> )
Ľ						
Ľ						
Ľ						
Ľ						
ł					1 1	
Ī	💴 =ベースシート(カレント) 🛛 💷 =ベース	シ−ト <b>(</b>	==カレントシート	🔲 =その他		-

③ [図面登録]ダイアログが表示されますので、図面名を入力し<OK>ボタンをクリックします。 (※図面名は省略しても構いません。)

図面登録 - 1階額	新生配管詳細図.tfs 「トイレ	羊細印刷ウィン	ッドウ"	×
図面名(Z): 🛛			(	ок
更新日 : 2	007年1月29日	1 版		キャンセル
担当(C): [				キー設定( <u>K</u> )
×ŧ( <u>M</u> ) :				∧ルフ°( <u>H</u> )
			<b>T</b>	

④保存する場所、ファイル名を入力し、〈保存〉ボタンをクリックしてください。

名前を付けて保存			? ×
保存する場所①:	● ○○物件		
1階衛生配管	讀筆希爾[5] tfs		
ファイル名( <u>N</u> ):	1階トイレ詳細図.tfs	保存《	
ファイルの種類(工)	: 図面(*.tfs)	<ul> <li>++&gt;&gt;t</li> </ul>	UL I
	🥅 図面のフォルダを更新する( <u>F</u> )		

ー例ー ファイル名:1階トイレ詳細図

tfs 形式のみの登録になります。

# 4. 図面枠やキープランを部分詳細図に複写したい

モデル内の全体図と、「Layout1」内の部分詳細図のように、レイアウト間で図枠等の図形を複写する場合は、[図形編集]-[複写]-[通常]等では複写できません。レイアウト間での複写は、[設定]-[シート機能]-[移動複写]を使用します。

[設定]-[シート機能]-[移動複写]を選択し、図面枠(又はキープラン)を選択し、〈Enter〉します。
 [複写/移動先シート選択]ダイアログが表示されますので、「Layout1」を選択します。

	複写/移動先シート選択 モード	<mark>{C:¥Documer</mark> )移動( <u>M</u> )	its and Settings - シート間 の実寸(い)	¥AII Users¥D 0 同じ大き	ocuments¥Daitec¥ さ©	Tfas_3¥TfaSDra₩	11階海生配管詳細 × OK キャンセル
シート名称     縮尺     全工     地     レ/アクト     分類       1/1     1/1     1/1     1/1     1/1     1/1     1/1       1/20     1/20     編集     なし、     1/7     1/1       1/30     1/30     編集     なし、     1/7     1/1       マペース     1/200     編集     (3し、)     1/7     1/2       マペースシート(カレント)     =ホースシート     =ホースの他     =オーク     =	複写/移動先シートを選 ┃1階衛生配管詳細図.tf:	択してください s ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	デル	□ 用紙	原点を基準とする(複数	数選択可)( <u>B</u> )	ヘルフ <sup>ペ(<u>H</u>)</sup>
	ジート名称 * 1/1 1/20 1/30 ロペース	縮尺 1/1 1/20 1/30 1/200	TT TN ayouti 編集 編集 編集 二加い		レイアウト モデル モデル モデル モデル モデル	分類	

③ 「Layout1」内のシートが表示されます。

モードを[複写]、シート間を[同じ大きさ]に設定し、複写先シート[トイレ詳細印刷ウィンドウ]を 選択し、<0K>ボタンをクリックします。

Ż	【写/移動先シート選択-C	:¥Documents a	ind Settings¥A	II Users¥Docu	nents¥Daitec¥Tfas_	3¥TfaSDraw¥1階i	新生 <b>同</b> 等学生 🗙
	モード ● 複写(①) ● 移	動( <u>M</u> )	シート間 〇 実寸(1) (	○ 同じ大きさ(5)	>		ОК ++у/t/
	複写/移動先シートを選択し	してください					^ルフ°( <u>H</u> )
	1階衛生配管詳細図.tfs	Layou	t1	■ □ 用紙原点	を基準とする(複数選択	(可)( <u>B</u> )	
(	シート名称	1/50 1/50	小児 編生	単色 (か) .)	Lavout1	<b>万</b> 未見	
5		1700	umors.	1000	Layoun		
	■=ヘミースシート(カレント) 📧	=ベースシート	= = カレントシート	=======================================			
	· · · · · · · ·						1

一例一

全体図(A1 1/200)で作図した図枠を部分詳細図(A1 1/50)に複写

【実寸の場合】

図面の縮尺を考慮して複写します。図枠の大きさが 1/200 から 1/50 が変わり、A1 からはみ出してしまいます。

【同じ大きさの場合】

見た目の大きさで複写します。複写先の縮尺が違ってもA1サイズのまま複写されます。

- ④ [基準点を入力して下さい。(Enter:選択図形領域中心)]というメッセージが表示されますので、 <Enter>します。(クリックでも指示できます。)
- ⑤ 続いて[指定点を入力してください。(Enter:同じ位置)]というメッセージが表示されます。 元図と同じ位置に配置しますので、<Enter>します。(クリックでも指示できます。)
  - ※ 別ファイルから図形を複写したい場合は、複写元と複写先のファイルを展開します。[ウィンド ウ]-[左右に並べて表示]等で図面を並べ、[図形編集]-[複写]-[通常]等で複写してください。 ([設定]-[図面間変換]で【実寸で移動・複写】や【同じ大きさで移動・複写】の設定が行え ます。)
  - ※ [編集]-[コピー]でコピー後、貼り付けたいシートをカレントシートに設定して[編集]-[貼り 付け]を行うと、複写元のシートと異なるシートに実寸で複写できます。